**第11回理学部学生国際派遣プログラム**

**The 2025 Study and Visit Abroad Program (SVAP2025)**

**募 集 要 項**

1. 目的

本プログラムでは、将来世界で活躍できる人材の育成を推進するため、理学部学生が海外の大学や研究機関において短期間の研究実習（インターンシップ）もしくは授業受講（サマースクール）を行うことによって、国際的な学習経験を積み、グローバル社会に向けた視野を広げることを目的する。

1. 応募参加資格及び募集人数
	1. プログラム参加時に理学部に在学する3年生及び4年生となる学生（原則10名程度）
	2. プログラム参加時に教養学部前期課程2年生となり理学部への進学が内定している推薦入試入学者（原則3名程度）
2. 選抜条件

以下の条件に基づいて参加者の選抜を行う。

* 1. 学業成績が優秀である者
	2. 派遣先での活動を行うに十分な語学能力を有する者
	3. 我が国と渡航先国との友好親善に資する活動等に積極的に参加する者
	4. 希望する渡航期間に授業等の支障がなく、学業に支障のない者
1. 派遣先 海外の大学又は研究機関
2. 派遣時期 2025年5月16日～2026年2月27日の間の任意の時期
3. 派遣期間 原則2週間～2ヶ月未満
4. 支援内容

往復渡航費・滞在費を補助（原則、合計支給上限65万円）

以下のいずれかの形で支援を行う。ただし、いずれの場合にも、観光のみのイベントにかかる参加費分は不支給とする。

（注）派遣先やその他の支援機関から奨学金や経費支援が与えられる場合には、その支援の対象分については重複支給は行わない。

金額によっては全額支給できない場合がある。

**タイプA** 応募学生が海外の大学・研究機関に在籍する教授又は研究者に自身で直接打診して研究実習（インターンシップ）を計画・実行する場合

**タイプB1** カリフォルニア大学（UC）にて開催されるサマーセッション（夏季短期授業）に応募し、合格の上で参加する場合：

UCにてプログラム参加費のうち授業料相当分も免除

**タイプB2** 既存の海外の研究実習プログラム（インターンシップ）又はタイプB1以外の短期授業受講プログラムに応募し、合格の上で参加する場合

応募方法：以下の応募書類ならびに海外渡航にかかる手続きを行ったうえで、所定URLへ応募書類のアップロードを完了すること

1. 1. 申請書 （別紙様式１）
	2. 申請理由書　　　　 （別紙様式２） 注：申請理由は英語に限る
	3. 学科長の派遣承諾書 （別紙様式３）
	4. **タイプA**を選択の場合、海外の大学・研究機関に在籍する教授・准教授又は同等の研究者によるインターンシップ受入内諾書（英文・署名入りのものの写し）。注：派遣希望期間と一致させること
	 （別紙様式４）
	5. 活動予定内容を説明する書類（応募タイプにより下記に指定の書類を提出）
	6. 正式な成績証明書（前期課程の成績も含む）
	7. TOEFL、IELTS、TOEIC、英検等を受験済みの場合は、そのスコアの写し。

ただし、タイプB1を選択の場合は、UCのウェブサイトで言語能力規定と基準点を確認の上、そのスコアの写しの提出を必須とする。

＜活動予定内容を説明する書類＞

**タイプA**（直接打診によるインターンシップ計画）の場合：

受入内諾に至った経緯を示す書類（応募学生が送付した英文Eメールによる往復通信の記録など）

＊ 使用言語は英語に限る

**タイプB1**・**タイプB2**（既存プログラムへの参加）の場合：

参加しようとするプログラム（第2希望まで選択可）の応募要項の写し

1. 応募締切 2025年2月14日（金）正午
2. 応募書類提出方法　　以下の点を守って各応募書類を指定URLにアップロードすること。ファイル形式は必ずPDFとし、すべての出願書類を1本のファイルにまとめること。 ファイル名に応募者の姓名を含めること。

（例： 名前がTODAI Taro の場合、ファイル名は SVAP2025\_TODAITaro.pdf とすること）

以下の各出願用URLへ出願期限日時までにすべての出願書類をアップロードすること：

https://univtokyo.sharepoint.com/:f:/t/Teams.science-gakumu.s/Ej5M4Kw3WQlLkuaCTak8TZMBxQfBD6rJqpmYx4EjBOSBSQ

\*期間外にアップロードされたファイルは受理しない。

アップロード後、すぐに下記のメールアドレス宛てに出願書類をアップロードした旨とアップロードしたファイル名をメールで伝えること。

1. 選考方法 書類選考の上、必要に応じてオンライン面接を英語で行う
2. 採否通知 2025年3月下旬　メールにて通知予定
3. 渡航報告

渡航期間終了後、1ヶ月以内に、別に定める報告書（別紙様式５）を学務課国際チームに提出すること。

1. 留意事項

本プログラムに採択後、計画した渡航が所属する学部（および内定先の学部）において承認されなければ本プログラムに参加できないことを理解の上、応募すること。

なお、本プログラムに採択されても、渡航の義務は生じない。現地ならびに日本の新型コロナウイルスその他の情勢をよく勘案し、渡航を行うかどうかを慎重に判断すること。渡航延期は認めるが、2026年2月27日以前に帰国するものとする。ただし、自己都合による辞退や日程変更等は原則受け付けない。

また、ビザ取得の必要性については、ビザ免除国の場合でも、必ず事前に先方（受入教員・大学等）へ確認すること。

1. 問い合わせ先

東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院理学系研究科学務課国際チーム

（本郷キャンパス理学部1号館東棟2階275号室）

TEL： 03-5841-7953／03-5841-4198

Email： intl.s@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

（別紙様式１）

**第11回理学部学生国際派遣プログラム**

**申 請 書**

　西暦　　年　　月　　日

理 学 部 長　殿

理学部学生国際派遣プログラムによる海外渡航に申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 応募タイプ（選択に丸） | **タイプA**　　・　　**タイプB1**　　・　　**タイプB2** |
| 派遣希望期間（②はタイプB1・B2の場合にのみ記入） | 1. 西暦　　年　　月　　日　～　西暦　　年　　月　　日
2. 西暦　　年　　月　　日　～　西暦　　年　　月　　日
 |
| 理学部進学（予定）年月日 | 西暦　　年　　月　　日 |
| 派遣時在籍予定学科・年 | 理 学 部　　　　　　　　　　　　 　学 科　　　　年 次 |
| 学籍番号 |  |
| ローマ字 |  |
| 氏名 | 　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　 |
| 現住所 | 〒　　　－　　　　 |
| Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| 電話番号 | （　　　　　）　　　　　－ |
| 留守中連絡先 | ふりがな |  |
| 氏名 |  |
| 住所電話番号 | 〒　\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_　　TEL　－（　　　　　）　　　－ |

 ＊押印欄は電子印等も可

（別紙様式２）

**第11回理学部学生国際派遣プログラム**

**申 請 理 由 書**

　西暦　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 学科 | 理学部　　　　　　　　学科 年次（派遣時在籍予定） |
| 氏名 |  | 学籍番号 |  |
| **タイプA**の場合 | 受入内諾済み教授又は研究者の氏名（所属・肩書き）：　　　　　　　　　　　（　　　　　　　・　　　　　　　） |
| **タイプB1**または**タイプB2**の場合 | 応募予定プログラム名／セッション名（国名・大学／機関名）：1. 第１希望　　　　　　　　　（　　　・　　　　　　　　　）
2. 第２希望　　　　　　　　　（　　　・　　　　　　　　　）
 |
| **英語スコア** | □スコア写し提出（試験名：　　　　　スコア：　　　　　）□受験歴なし 　**＊タイプB1・B2の場合、言語能力規定と基準点を確認のこと** |
| **ビザ****について** | □必要　□不要　□先方に確認中 |
| ≪申請理由≫　（以下に本プログラム参加の動機等詳しく記入してください）（英語でご記入ください） |

（別紙様式３）

**第11回理学部学生国際派遣プログラム**

**派 遣 承 諾 書**

|  |  |
| --- | --- |
| 学科 | 理 学 部　　　　　　　　　　　　 　学 科 年 次（派遣時予定学年） |
| 氏名　 |  |
| 派遣希望期間（②はタイプB1・B2の場合のみ記入） | 1. 西暦　　年　　月　　日　～　西暦　　年　　月　　日
2. 西暦　　年　　月　　日　～　西暦　　年　　月　　日
 |
| 希望派遣先（②はタイプB1・B2の場合のみ記入） |  | （所在国：　　　　　） |
|  | （所在国：　　　　　） |

上記の学生が理学部学生国際派遣プログラムにより上記の計画で海外渡航することを承認いたします。

西暦　　　　年　　月　　日

 理学部　　　　　　　　　　　　　　　学科

学科長　　　　　　　　　　　 印

※応募者が推薦入試入学者であり1年次に応募の場合に限り、以下にも署名または捺印を受けること

私は、留学に関しての留意点を上記学生に説明しました。

（下に、説明をされた担当者による自筆署名あるいは記名捺印をお願いします。）

西暦　　　　年　　月　　日

教養学部 教務課 （ご職名）

（ご氏名）　　　　　　　　　　　　　（印）

＊押印欄は電子印等も可

（別紙様式４）

**Study and Visit Abroad Program (SVAP)
Letter of Acceptance for an Undergraduate Student
from the Faculty of Science, the University of Tokyo**

Name of Student:

This is to confirm that I will accept the above-named student in our research group/laboratory for the period stated below, provided that he or she is selected for the Study and Visit Abroad Program (SVAP):

From to

 (date, month, year) (date, month, year)

Name:

Position:

Name of Department:

Name of Institution:

Date Signature

\* This form is to be completed and signed by a professor or associate professor (or a researcher of equivalent status at a non-university research institution) who is willing to host the above-named student.

（別紙様式５）

**第11回理学部学生国際派遣プログラム**

**報 告 書**

西暦　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 学　 科 | 理 学 部　　　　 　　　　　　　 　学 科 年 次 |
| 学籍番号　 |  |
| ローマ字 |  |
| 氏 名 |  |
|  |

＊プログラム終了後1ヶ月以内に学務課国際チームに提出すること（ページ数制限なし）